

令和5年6月9日

生徒・保護者の皆様

都立日野高等学校長
高取 克明

令和5年度の取り組み事業ならびにお問い合わせに関するお願いについて

日頃から本校の教育活動に御理解と御協力をいただきありがとうございます。

令和5年度の教育活動の実施にあたり、新規取り組み事業についてお知らせするとともに、保護者の皆様からの御問い合わせに関して、学校としての基本的な考えをお知らせいたします。内容について御一読いただき、御質問ならびに御意見がありましたら下記、問い合わせ先等へ御連絡をお願い致します。

記

1. 新規事業(単年度の東京都指定事業)

- ①理数教育推進校(理科を中心とした浅川環境や天文施設等を生かした理数教育の推進)
- ②防災教育研究指定校(日野市や地域と連携した新しい時代の防災推進、防災協定の見直し)
- ③安全教育推進校(地域と一体となった自転車等の交通安全や身近で安全な生活についての推進活動)
- ④文化部活動推進事業(12月に文化部活動発表会を実施、今後は外部連携他、外部施設の利用促進)
- ⑤生徒総合支援事業(メンタルヘルスに関わるオンラインシステム、都立学校版コンディションレポートの導入)

2. 継続事業(複数年の東京都指定事業)

- ①「Sport-Science Promotion Club」事業(3年間の指定で2年目:硬式野球部、男子バスケットボール部)
科学的トレーニングの積極的な導入等により、短時間で効果が得られるような合理的でかつ効率的・効果的な活動を推進します。
- ②「TOKYOデジタルリーディングハイスクール(TOKYO教育DX推進校)」事業(2年間の指定で2年目)
AI教材やデジタル教科書等を活用した個別最適な学びと協働的な学びを実現するとともに、学習履歴や校務系データ等の蓄積・分析・指導等への活用における実証研究及び先端技術を活用した学びについて実践的な研究を行います。

3. 今年度の重点取り組み留意事項ならびに御願い

- ①学校行事、部活動の適切な運営及び学習活動、部活動における事故の未然防止等の徹底について
東京都教育委員会の通知にもとづき、教職員への周知徹底を図り、適切な運営及び事故防止に努めます。
- ②様々な分野にわたっての支援が必要な生徒の早期発見・早期対応に向けて
教職員による一人一人の生徒への丁寧な観察や積極的な対話等を通じて、少しでも気になる様子を感じられる生徒の状況について、管理職をはじめ教職員間で情報を共有し、スクールカウンセラーによる面接を行う等、早期発見・支援に努めます。また、2者、3者面談や家庭を訪問するなど保護者等と連携して、当該生徒の状況を確認することに努めます。

生徒に生命の危険を企図する兆候等が見られた場合には特定の教職員で抱え込まず保護者、医療・警察機関等外部機関と連携しながら組織的に対応します。

③学校への御問い合わせについて

今年度に入り2か月以上が経過し、様々な教育活動の充実やコロナ禍以前への日常回復が図られている中、部活動や行事等の適切な運営に関連した一部保護者や近隣住民等からの様々なお問い合わせや御意見、御指摘を頂いています。

一方で、8月に迫った校舎移転に向けて、校内は通常業務に加え、工事関連業者等との対応で、特に窓口業務が逼迫している状況です。

特に今年に関しては効率的かつ組織的な窓口業務を目指し、お問い合わせに関しては、管理職への直接のお問い合わせや電話対応のみでなく、日野高メールでの簡易連絡や担任、顧問等と事前に予定を組んだ2者又は3者面談等を通して課題の解決を図るよう、切に御理解と御協力をお願い致します。

なお、日野高メールは学校公開メールですので、プライバシーは保てません。原則、即時、全てのメールへの返信もできませんので、緊急時かつ個別連絡は従来通り、電話にてお願い致します。

また、行事に関する連絡、通知等は生徒への直接の指導、通知配布、39メール、公式Twitter、ホームページで可能な限り、御案内して参りますので、直接の電話でのお問い合わせは事故・事件等の緊急時を除いては極力お控えいただくよう重ねて御理解、御協力をお願い致します。

以上

[問い合わせ先]

都立日野高等学校

副校長 渡邊 由紀

日野高メール:S1000143@section.metro.tokyo.jp

緊急連絡先 :042-581-7123